

# がんばってます! おかだ直樹

ご声援有り難うございます!

## おかだ直樹 解体新書

### 家族・プライベートなこと

- 結婚16年の「愛妻」に中3、小5の男の子2人がいます。妻は私の選挙より長男の受験のことで頭がいっぱい?妻と付き合い始めた時、私は政治部の記者で、怪しいと思ったのか「選挙にだけは出ないでね」と約束して結婚しましたが、6年後、政治の道に入ると言った私に妻は激怒。以来、というより、まあ結婚以来ですが、いっさい頭が上がりません。
- ちなみに我が家は妻の実家の隣にある一種の「マスオさん」状態。
- 子供たちは2人ともテニスに熱中して元気なのが一番。ふだん私は東京の宿舎に単身赴任で、たまに自宅に帰った時、子供たちを怒るのは妻の役、なだめるのは私の役になっています。
- もう少し家族団らんの時間があればと思いますが、難しいですね。



### 国会でやってきたこと

- 国会へ入って早々、北朝鮮拉致問題特別委員会で横田めぐみさんのご両親に北朝鮮への強い姿勢を語ってもらったところ、古舘伊知郎氏から「岡田の発言はご両親を傷つけ、無神経極まりない」と言いがかりを付けられ、闘って謝罪を勝ち取ったこともあります。
- 平成17年、自民党が新憲法起草事業に着手すると、私は中曽根康弘元総理らの元で新憲法草案前文の下書きをしました。その最中の「郵政選挙」では小泉純一郎総理の遊説隊長として全国駆け回ったことも。教育基本法改正や憲法改正国民投票法制定にも参画し、国家の基本である憲法、教育の議論に積極的に加わりました。
- 19年7月の参院選で自民党は敗北。衆院で絶対多数を占めながら、参院では第二会派に転落するという衆参「ねじれ国会」が出現し、ここで私は議院運営委員会理事、国会対策委員長を兼任して国会の正常化に奔走といえれば聞こえがいいが、民主党の諸君と連日ケンカばかりしていました。
- そんな苦労が評価されたのか、20年には国土交通大臣政務官に。北陸新幹線の延伸をはじめ能越自動車道の建設、加賀飛騨道路のルート選定など、ふるさと石川の基盤整備にも微力を尽くすことが出来たのは幸せでした。
- ソマリア沖・アデン湾に海賊が出没した時、外交政務官として現地に飛んだことも。海自や海保が日本船のみならず世界中の船を守るように「海賊対処新法」の成立をめざし、担当政務官として国会で答弁しました。「スエズ運河が開通して140年。海賊を恐れずアフリカの南端喜望峯を大回りすることは、人類の歴史を140年後戻ることだ」とタンカを切ったのが記憶に残ります。

## 記者時代の連載エピソード

- 北國新聞社で12年間、社会、学芸、政治部記者や論説委員を務めました。日々のニュースを追う記者もいますが、私は典型的な「連載屋」でした。思い出の作品は「巨匠への門」「百年後の国宝をつくろう」「戦後50年の遺言状」「アメリカで考えた日本」「金沢学序説」など大小数え切れます。
- 「蓮如さん」「海難」は日本新聞協会賞の候補になり、2年連続で1票差の次点に。受賞していたら、私は記者を続けていたかも。
- 「加賀百万石」は大河ドラマ「利家とまつ」実現に一役買い、拉致問題を追いかけた「平成岸壁の母」では2度北朝鮮取材し、政界入りのきっかけにもなりました。
- ちなみに私は筆が遅く、毎晩、締め切りを過ぎてても七転八倒。政治家になってますます筆不精になり、「はせ日記」を読んでいると、「どうして毎日こんなに書けるのだろう」と驚嘆するばかりです。



## 今後やりたいこと

- 21年8月30日の衆院総選挙で自民党は下野。私たちの仕事は、現在の政府与党の暴走に歯止めをかけることです。鳩山総理や小沢幹事長の金の問題、景気無策による「鳩山不況」、財源を考えないバラマキ政策、日米関係の破壊、など危うい政府与党にプレ一キをかけるとともに、自民党もしっかり新生を遂げねばなりません。私は衆参国会議員定数の大幅削減など、国会改革も野党に合った今こそ積極的に唱えていきたいと思っています。
- ふるさとのためにやりたいことは、やはり北陸新幹線の早期金沢開業、そして小松、加賀温泉、やがては関西への延伸を実現することで、石川県をにぎわしたい。ものづくり産業や農林水産業の活性化、また環境・防災にからめた新たな公共事業による景気回復と雇用創出も全力で取り組みたい課題です。

## 「小鳩」内閣の名付け親

わたくし岡田直樹は、鳩山由紀夫内閣成立時に「小鳩内閣」というニックネームを付けた人間です。「小鳩」の「小」の字は「小沢」の「小」でもあり、鳩山総理の頭上に小沢幹事長が君臨するという異常な政府与党の姿を予想してみたものです。年末の予算編成などで小沢氏が自分の裁定を「国民の声」と称して政府に呑ませる様子を見ても、その予想は的中しました。

多少刺激ですが「小沢天皇」「脱税総理」との闘いを我々の大きなテーマに訴えたいと思います。

自由民主党も長年、政権の座にあるうちにあぐらをかき、あかもたまりました。えりを正して政策を練り直し、国民の信頼を回復し、次なる戦いに勝って民主党の一角支配を阻まねばなりません。それが日本を守り、石川を救う道だと確信して、わたくし岡田直樹はことし全力で闘います。



# あらたな武器 質問主意書で 政府を攻める

## 質問主意書とは

### 質問と質疑の違い

国会においては、国政全般に関して内閣の見解をただす行為を質問と呼び、会議（本会議、委員会等）の場で議題となっている案件について疑義をただす行為を質疑と呼ぶ。質疑は口頭で行うものであるのに対し、質問は緊急質問（国会法第76条）の場合を除き、文書で行うことが原則である。緊急質問に対して、文書（質問主意書）を用いて行う質問を、特に文書質問と呼ぶ。

## 質問主意書に関する議論

質問主意書制度は、通常の国会質疑の場でなくとも政府の見解を質したり情報提供を求めたりすることができ、議席の少ない野党や無所属議員にとって有用な政治活動の手段であると評価されることが多く、実際にこの制度を積極的に利用する野党が増えている。質問時間が不足しがちな少数政党や無所属の議員は、質問主意書をもって国会審議を補っているという側面もある。



実際の質問主意書

## H22. 2/4現在 はせ浩の質問主意書

質問主意書名	提出日	質問主意書名	提出日
菅大臣の経済演説に関する質問主意書	H22.2/4	地域科学技術振興・産学官連携事業に関する質問主意書	H22.1/26
デフレ克服のための方策に関する質問主意書	H22.2/4	新型インフルエンザワクチン接種に関する質問主意書	H22.1/21
公立高校無償化に伴う私立高校に対する施策に関する質問主意書	H22.2/4	「子どもに関する施策の一本化」に関する質問主意書	H22.1/21
「竹島」の記述に関する質問主意書	H22.1/29	スクールカウンセラーに関する質問主意書	H22.1/21
時効制度改正に関する質問主意書	H22.1/26	スポーツ基本法案に関する質問主意書	H22.1/21
被疑者取り調べに関する質問主意書	H22.1/26	教育一括交付金に関する質問主意書	H22.1/21
いじめの実態把握及び加害児童生徒に対する学校の措置等に関する質問主意書	H22.1/26	小、中学校の余裕教室・廃校の活用に関する質問主意書	H22.1/21
公立学校施設の耐震化等の促進に関する質問主意書	H22.1/26	政務三役会議の議事録作成・公開に関する質問主意書	H22.1/21
高井美穂文部科学大臣政務官の日報組教育研究全国集会出席に関する質問主意書	H22.1/26	全国学力・学習状況調査に関する質問主意書	H22.1/21
		財務大臣の「円安誘導発言」に関する質問主意書	H22.1/19
		高校新学習指導要領の地理歴史教科書における「竹島」の記述に関する質問主意書	H22.1/18

**質問主意書ネタ大募集!!** メール先: [hase55@po.incl.ne.jp](mailto:hase55@po.incl.ne.jp) FAX先: 076-239-1920  
できる限り、皆様の疑問・質問を「質問主意書」として政府に提出します  
～皆さんの声を国政に～